



日本の滝百選



広報

かじき

人口・世帯の動き
(平成10年4月1日現在)

総人口 23,309人 (Δ188)	出生 12人
男 12,509人 (Δ95)	死亡 21人
女 23,309人 (Δ93)	転入 272人
世帯数 8,706 (Δ33)	転出 451人

※()内は前月との比較※

題字 宇都宮町長



〔にぎわいをみせた桜の名所「高岡公園」〕

平成10年

4月号

今月のページ

国土利用計画	2~3ページ
議会報告・施政方針	4~11ページ
町のいろいろ	12~15ページ
役場職員の異動	16ページ
知って得する健康の話	17ページ
町の母子保健事業	18ページ
在宅医・竜門旬会	19~20ページ
お知らせ	21ページ
健康・福祉・医療ガイド	22ページ



加治木らしさと魅力あふれるまちづくり 国土利用計画を策定

町全体の活性化に資する交流拠点形成、良好な生活環境の確保、産業の振興、自然環境の保全について配慮したまちづくりをめざして、町ではこのほど国土利用計画加治木町計画を策定しました。

区分毎の規模の目標

(ha)

	基準年次 平成7年	目標年次 平成17年	増	減
1. 農用地	697.0	625.0	▲ 72	
農地	697.0	625.0	▲ 72	
採草放牧地	0.0	0.0	0	
2. 森林	2,379.0	2,330.0	▲ 49	
3. 原野	0.0	0.0	0	
4. 水面・河川・水	121.0	121.0	0	
5. 道路	251.0	308.0	57	
6. 宅地	419.0	4570.0	38	
住宅地	419.0	457.0	8	
工業用地	11.0	19.0	8	
その他の宅地	97.0	119.0	22	
7. その他	883.0	909.0	26	
レクリエーション地	104.0	124.0	20	
合計	4,750.0	4,750.0	0	

▼均衡ある発展を

町の土地（面積四七・五〇平方キロメートル）は町民のための限られた資源であり、また生活や生産活動の基盤です。このためこの計画では公共の福祉を優先させ、健康で文化的な生活環境の確保と均衡ある発展を図ることを基本理念としています。また、土地利用の基本方針を次のように設定しています。

- 一、交通結接点としての潜在的な能力を生かした土地利用推進と適正な土地利用転換。
- 二、ゆとりと安全性の高い都市空間の創出。
- 三、歴史と緑豊かな居住環境確保に向けた計画的かつ適正な宅地化の誘導。
- 四、地域間交流による農村環境活性化に向けた交通ネットワークの整備推進。
- 五、公共の福祉を優先した土地利用の推進。

利用区分ごとの町土利用の基本方向

本計画の目標は平成十七年の人口を二万八千人と想定し、農用地・森林・道路・宅地等の区分ごとに利用の基本方向が設定されています。

◇農用地

優良農用地については維持保全を図り、未整備の農用地については今後の宅地化の進捗等を踏まえ整備と活用に努めます。

◇森林の確保

水源涵養・災害防止・保健保養等を重視した活用と保全を図ります。

◇水面河川等

治水・利水機能強化を優先し、竜門・永原地域では、景観や生態系を考慮した整備のための用地確保を図ります。また合併処理浄化槽設置の推進や公共下水道事業整備に努め水質向上をめざします。

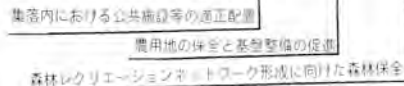
◇道路

広域間及び地域間の交流活性化に向け、集落間・市街地間を結ぶ幹線道路等の整備に必要な用地の確保に努めます。

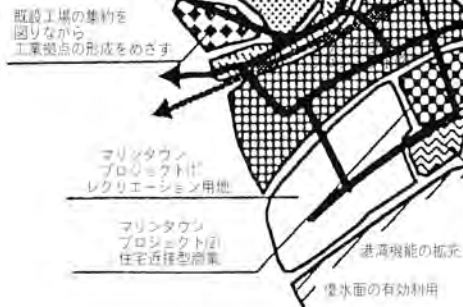
◇宅地

今後の用地地域内及び周辺部における住宅需要に対し魅力あふれ、安全性の高い良好な居住地形形成に向け計画的な宅地化に向けた土地利用調整を図ります。また工業用地への企業立地や既存工場の集積を推進するとともに周辺の自然環境と調和した新たな工業拠点形成のための土地利用転換を図ります。

〔西別府・辺川〕

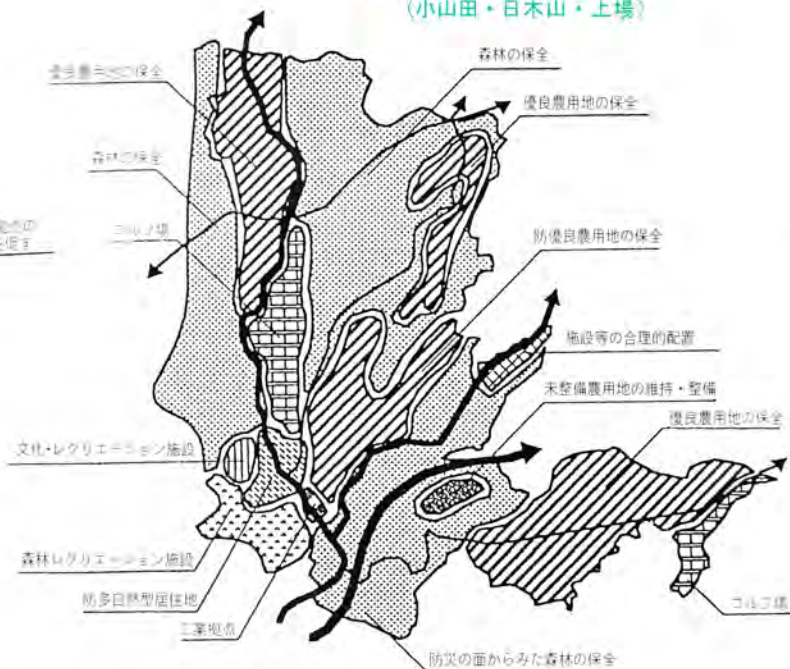


下場地域



◇下場地域
小河川の改修や駐車場整備、オープンスペースの確保、加治木港の機能強化や10号バイパスの整備推進を図ります。

(小山田・日本山・上場)



▼地域別の概要

本町の自然的、社会的諸条件を考慮し、別図に示すように三地域に分けて設定しました。

◇下場地域

小河川の改修や駐車場整備、オープンスペースの確保、加治木港の機能強化や10号バイパスの整備推進を図ります。

◆竜門地域

農用地については生産性の高い農業展開を図り、維持・保全を図ります。小山田地区ふるさとづくり事業による文化・レクリエーション施設等の計画的な整備を進めます。

◇ 永原地域

森林レクリエーションネットワーク形成に向けた森林保全や水源涵養の活用に努めるとともに、農業基盤整備が行なわれた農用地の維持・保全を図ります。また、地域間交流を促進するための道路等の整備を図ります。

詳しくは
町役場企画課まで
六二―二二一一
(内線三六一)で
いつでも閲覧できます。

議会報告

「第一回定例会」

平成10年度一般会計予算

六十六億九千万円

(前年度当初予算比10・8%増)

平成9年度一般会計補正予算

五千六百十一万五千円を減額

総額

六十九億四千八百九十一万三千円に

平成9年度は凍結

町三役及び教育長・議会議員の給料等一年ぶりに改定
収入役に中村達郎氏を選任(三期目)

平成十年四月～十四年三月まで

平成10年度第一回町議会定例会は、三月十日から二十七日までの十八日間の会期で開催され、平成9年度補正予算や新年度予算、平成10年度分個人住民税の特別減税に伴う税条例改正のほか、平成9年度は見送られていた町三役及び教育長・議会議員の給料等が、昨年十二月十二日の特別職報酬等審議会の答申を受け一年ぶりに改定。「収入役の選任について議会の同意を求める件」など三十三件の議案や請願、陳情などを審議、可決しました。

平成10年度の新規事業 (継続を含む)

- ① 加治木港・港湾の護岸工事
- ② インターネットホームページ開設事業
- ③ 加治木龍門陶芸健康の里整備事業の造成事業
- ④ 指定文化財整備調査事業として竜門司坂
- ⑤ 公営東岩原住宅建替事業
- ⑥ 明神南線整備事業
- ⑦ し尿処理場施設整備事業
- ⑧ 広域営農団地農道整備事業の測量設計
- ⑨ ふるさと林道緊急整備事業の高井田入口の整備
- ⑩ 固定資産税土地鑑定評価委託事業

行政改革を積極的に推進

施政方針

宇都宮町長は、第一回町議会三月定例会で、平成十年度の八つの重点施策や「人・もの・技術の交流するまちづくり」「豊かな教育と文化あふれるまちづくり」「安心して住める健康なまちづくり」「自然と調和する快適なまちづくり」「個性あふれる産業振興のまちづくり」「行財政の推進」の六つの大綱を織り込んだ施政方針を説明しました。

▼行財政改革を積極的に推進

国は、平成八年十一月、総

理の直属機関として「行政改革会議」がスタート以来、二二省庁を一府十二省庁へ機構改革されるなど、その方向が論じられています。

県から町への権限移譲も平成十年四月から水道法等四法令、二十五の事務が実施されることになり、平成十二年四月から介護保険制度の導入も立法化されました。

市町村の行財政基盤を強化し、行政改革や権限移譲を推進するためには、市町村の合併は避け

て通れない課題となって参りました。

平成十年度の財政計画の策定に当たっては、極めて厳しい地方財政の現状を踏まえ、歳入面においては、地方税負担の公平・適正化の推進と、地方交付税の所要額の確保を図り、歳出面では、経費全般を徹底して節減し、助成金の継続・縮少・廃止・統合・終期設定など検討し、財源の重点的配分と経費支出の効率化に徹し、財政の健全化及び住民福祉の向上に職員一丸となつて対処してゆくことが、最も肝要であると考えます。

開

▼8つの重点施策を積極的に展開
本町の行財政の指針である総合振興計画は、平成九年度から十三年度までの後期基本計画を実施中ですが、去る二月二十五日平成十年度から十二年度までの第八次実施計画を諮問し、答申をいただきました。

お陰様で、数々の事業が完成し、また、新規事業として着手のはこびとなりました。

当初計画に対し、実績見込みですが、百三十六・一パーセントを示し、予想以上の成果を上げたと自負しています。

八つの重点施策を積極的に展開



施政方針を述べる宇都宮町長

衛生事業の充実及び介護保険制度への体制づくり

五つ目は、文化会館を拠点とする教育文化の充実

六つ目は、龍門滝を核とした宇曾ノ木川周辺の整備

七つ目は、農業及び商工業の振興

八つ目は、住民との対話です。これら八つの重点施策は、本町がめざすまちづくりを推進していく上で、いずれも必要な施策であり、総合的な判断をして、予算の編成に努力しました。

平成九年度に完成した事業は竜門・永原小学校の大規模改修事業、弥勒窯跡指定文化財緊急確認調査事業、資源ごみ分別収集モデル地区設置事業、県単林道高倉線の排水流末改良事業、ふるさと林道緊急事業平谷線等です。

平成九年度から継続を含め、平成十年度から右別表のとおり新規事業に着手します。

それでは、これらの各般にわたる施策の大綱について概略説明いたします。

平成十年度の予算編成をするに当たり、行財政運営の自主的な努力をすることを基本とし、重点施策として八つの施策を設定しました。

一つめは、ふるさとづくり事業・龍門陶芸・健康の里及び雇用促進住宅の建設並びに町営住宅の建替事業

二つ目は、港湾の整備

三つ目は、町内道路網及び都市下水路の整備

四つ目は、福祉・保健・環境

人・もの・技術の 交流する まちづくり

▼ 港を六千トン級の船が
接岸できるよう整備
▼ ホームページを開設
加治木をもっとP・R

大綱の第一点は「人・もの・技術の交流するまちづくり」です。

本町の総合振興計画の基本理念は、「新しいふるさとを創造する交流拠点 加治木」です。本県の中央、陸・海・空の機能を更に強化し、また、人の交流を促進することにより、地域に開かれたまちづくりを推進して参ります。

平成九年度加治木港・港湾整備事業の実施設計に基づいて、



ここに6,000t級の船が着く



プレジャーボードがぎっしり

今後四か年で護岸工事を行い、六千トン級の船が接岸可能な岸壁の整備に着手します。

次に、本町の観光・イベント・事業所・各種統計資料等、広い範囲の資料を盛り込んだホームページを作成し、町外各方面に本町をPRする情報発信の一つとします。

県スポーツ中核施設の球技施設を除く施設の誘致については、今後とも積極的に誘致活動を継続して参ります。

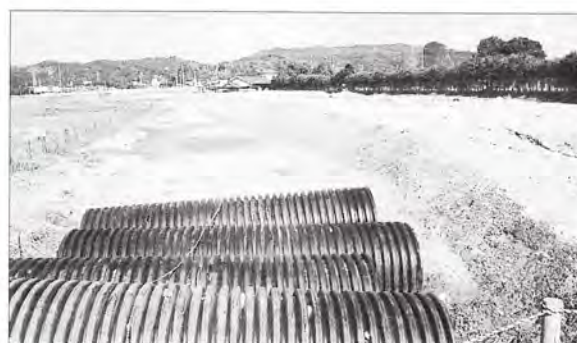


もうすぐこの道がつきぬける

▼ 十号バイパスの建設促進 ▼ 国際交流員招致事業も

次に、国道十号バイパスの建設促進については、これまた機会あるごとに、議会と一体となつて九州建設局や建設省に陳情を重ねてきました。

用地買収及び家屋移転も順調



一部土盛りされた予定地

に進められ、始良橋の耐震構造の橋台改良も着手され、道路部分の本格的工事に着手されるよう要望して参ります。

国際交流員招致事業も引き続き展開して参ります。

豊かな教育と文化あふれるまちづくり



住民参加型の文化事業を

シューマン物語や劇団四季も

教育環境を充実

生徒の学力・体力向上をもっと

大綱の第二点は「豊かな教育と文化あふれるまちづくり」です。

▼「文化会館」館の稼働率は、平成九年四月以降、大ホールが四十九・七パーセント、小ホールが五十四・七パーセントで、オープン以来十五万二千四百四人の方々に御利用いただきました。

自主事業ですが、戸川純の一人芝居をかわきりに、ベンチャーズ、ロシアフィルハーモニー管弦楽団、劇団四季など十本の多彩なジャンルを実施。公開番組「ふるさと愉快亭」小朝が参りました。は、全国に本町をPRすることができました。

平成十年度の自主事業は、ビリー・ヴォーン楽団をかわきりに、映画「もののけ姫」の主題歌を歌った米良美一のコンサート、ミュージカルとして、ピ

アニスト、クララ・シューマン物語や劇団四季など鑑賞型の事業をはじめ、住民参加型のピアノフェスティバルを計画し、住民の文化の醸成を図る文化事業を進めて参ります。

▼「学校教育・生涯教育」
今日まで培われてきた良き伝統と文化を継承しつつ、生涯とおして学び続ける町民の育成をめざして、自ら学ぶ意欲と社会の変化に対応できる教育環境の充実に努めて参ります。

▼「学校教育」 教育環境の整備充実に努め、就園奨励費や就学援助費、育英奨学金など、できる限り配慮するとともに、教職員の資質向上及び児童・生徒の学力・体力向上に努めて参ります。



▼「社会教育」 生きがいのある明日を拓くために「学ぶよろこび」「生かすよろこび」「助けあうよろこび」を掲げ、

町民が主体的に対応して、生涯学習の機構を整えるなど積極的に努めて参ります。

▼「青少年の健全育成」 異

年齢集団による体験学習や社会参加活動を促すとともに、心身共にたくましい思いやりのある

『学ぶよろこび』 『生かすよろこび』 『助けあうよろこび』 を 充 実



青少年の育成に努めて参ります。

さらに、地域における伝承行事、史跡めぐりや加治木町青少年劇場鑑賞会の場を拡大し、文化の醸成に努めて参ります。

▼「椋鳩十文学記念館」

「親子二十分間読書運動」の継承・普及に努め、町内児童・生徒動物画展を新たに企画し、椋文学の世界へ導き、充実・啓発に努めて参ります。

障害者も

スポーツに

積極的に参加

▼「社会体育」 本年度は宝

くじ財団を活用し、用具の充実・普及に努め、障害者も各種スポーツに参加できるよう推進し、引き続き県スポーツ中核施設の誘致に努力して参ります。

▼「学校保健」 中学校一年

生を対象とした血液検査により、小児成人病予防検診を実施し、その予防に努めて参ります。

▼「学校給食」 成長期にあ

る児童・生徒の心身の健全な発達のため、バランスの取れた栄養豊かな食事を供給し、衛生管理面と併せて引き続き最善の処置を講じて参ります。

▼「学校体育」 小・中学校

の、体力・運動能力調査を実施するとともに、県代表等で九州及び全国大会に出場した者には経費の一部助成をし、また、水難事故防止・交通事故防止のため学校と連携を密にし、適切な指導を進めて参ります。

▼「図書館及び郷土館」 生

涯学習の上から、各種資料の収集・整理・保存や、館内の整備充実に努めて参ります。

安心して住める 健康な まちづくり

▼障害者が社会に参加できる環境整備を

大綱の第三点は「安心して住める健康なまちづくり」です。

老人デイサービス事業、在宅短期保護事業や昨年九月から導入しました老人宅配給食による食生活の改善を通じ、健康の保持や安否の確認などの在宅福祉

を進め、ホームヘルパー派遣によるひとり暮らしのお年寄り、ねたきり老人、虚弱老人、身体障害者等の在宅福祉の充実や、障害者が社会のあらゆる部門に参加しうる環境整備に努めて参ります。また、巡回入浴車の

活用、福祉バスによる龍門滝温泉までの送迎、望岳園の地域交流センターや老人クラブオアシスの活用を図りながら、高齢者の健康保持やふれあい・交流の充実を図って参ります。

▼「福祉施策」 平成九年十二月九日介護保険法が成立し、平成十二年四月から施行されることになりましたので、本年度から体制整備を図るため介護保

係を設置して参ります。

▼「児童福祉」 公立・私立七か所の保育、児童手当、扶養手当、特別児童扶養手当、父子世帯児童養育手当、ひとり親家庭医療費助成事業、子どもショートステイ事業を行い、昼間、保護者のいない家庭の小学校低学年を対象に放課後児童対策事業を実施して参ります。

▼高齢者・障害者に歯科検診を実施

▼合併処理浄化槽設置事業を継続

▼「母子保健対策」

「加治木町母子保健計画」に沿って、施策の展開をし、乳幼児期から児童・生徒へと、一貫した健康管理ができるように、関係機関と連携をとりながら推進して参ります。

相談の推進、健診体制についても、その充実を図りながら引き続き推進して参ります。

高齢者や障害者が、生きがいを持って暮らせるよう在宅支援サービスの推進を目指し、本年度は新たに歯科検診事業を実施して参ります。

▼「予防関係」 乳幼児・児童・生徒に感染症対策として予防接種事業を医師会等と綿密な連携を図り、個別・集団接種を併用して実施して参ります。

▼「環境衛生」 「加治木町生活排水対策推進計画」に沿って、具体的実践活動の周知や組織的啓発活動に努め、合併処理浄化槽の設置事業を継続し、公共用水域の水質保全に努めて参ります。

▼「騒音・悪臭・水質汚濁等の公害」

町民の快適な生活保持が図られるよう努め、オゾン層の破壊の元となるフロン回収にも関係機関と連携しながら取り組んで参ります。

▼「成人保健サービス」 老人保健事業を中心に、生活習慣病・寝たきりの予防策、いわゆる一次予防の健康教育や、健康

▼「廃棄物処理対策」 十年

▼竹下踏切を改良

▼「交通安全対策」 年次的にガードレール、カーブミラー等を設置し、町道西別府線の竹下踏切を中心に北側九十メートルの改良や歩道設置及び道路拡幅は本年も引き続き進めて参ります。

▼高齢者世帯等のパッキン無料取替えを

▼「水道事業」 安全で美味しい水道水を安定的に供給を進めるにあたり、需要家の水道に對する御要望や御期待にそえるように努力し、今年度も高齢者世帯等のパッキンの無料取替等も実施して参ります。

自然と調和する 快適な まちづくり

▼明神東線と海浜通り線を接続 ▼東岩原東住宅を建替え ▼垂之口川を上流へ80メートル改修



一部改修終わった垂之口川



海岸通り緑に接続

大綱の第四点は「自然と調和する快適なまちづくり」です。

主要幹線道路と調和のとれた町内幹線道路網の整備や改良補修、さらに住宅・防災・環境保

に努力して参ります。

本年度は、新設の道路として、平成九年度から設計し、用地買収もほぼ終了しましたので、延長二百五十メートルのうち六十メートルを着手し、道路改良の完了した明神東線からも海浜通線と接続させます。

▼「町道の改修・改良・補修」
街路網の管理や側溝清掃を含め緊急度の高い箇所から随時整備を進め、橋梁塗装事業は年次的に、生活道路整備は、申請に基づき対応して参ります。

▼「住宅」
東岩原住宅建替事業の設計及び地質調査に着手します。また、平成九年度採択され雇用促進事業団住宅二棟六十戸の用地買収と造成が終了しましたので、本格的な住宅建設が実施されます。町は、敷地内道路及び駐車場等をふるさとづくり事業「加治木龍門陶芸・健康の里整備事業」と並行して整備して参ります。

▼「排水事業」
垂之口川を九年度河口から約六十六メートル改修しましたので、引き続き

上流へ約八十メートルの改修を実施します。

▼「町内における県道及び河川関係並びに国道の整備」
県道は九年度に引き続き隼人・加治木線が登坂車線の新設及び防災事業を含め約千六百メートルが改良されることになり、また、引き続き伊集院・蒲生・溝辺線の早期完成に向け努めて参ります。

▼「河川」
二級河川網掛川の龍門滝・金山橋間でリバーフロント整備事業の導入、及び竜泉橋下流に河川環境整備事業が継続されます。このほか町内二級河川の河川環境整備として、寄洲の除去、昇降路の新設・改修に県と協議しながら実施して参ります。

▼「国道」
別府川の橋梁の補強工事が進められる中、バイパスの用地買収も六十パーセント進み、一部は工事が進められています。加治木ジャンクションの建設促進に向けて、議会の協力を得まして、強力な陳情活動を展開して参ります。

▼町民の生命・財産を守り 危険地区の解消



私たちが守ります

▼「消防・防災」
町民の生命・財産を災害から守ることは、行政の大きな役割の一つであります。本年度も、辺川地区での急傾斜崩壊対策事業及び日本山里地区での土石流対策事業を前年度に引き続き、危険地区の解消に努めて参ります。崖地等に近接する危険住宅移転事業も引き続き実施いたします。また、六分団に小型消防ポンプを備え付け、器具・消火栓等の整備を図りながら、団員の訓練を充実し、町民生活の安定に努めて参ります。

個性あふれる 産業振興の まちづくり

市来原・第二楠原地区の農道舗装 地域の特性生かした特産品の開発

大綱の第五点は「個性あふれる産業振興のまちづくり」についてです。

本町に望ましい農業構造並びに農業経営体の育成、確保にむけた取組みを推進して参ります。

▼「新農村振興運動」 小山地地区を中心に、話し合い活動を通じて、地域の特性を生かした特産品の開発に着手します。

▼「農業振興整備計画の見直し」

農業生産の基本となる土地利用計画、地域の人口、産業の将来の見直し等を考慮し、農業振興に関する施策を計画的に推



新特産品の開発を

の十分な啓発を行って参ります。

▼「畜産」 地域畜産再編対策推進事業の継続により畜産農家の経営安定に資するため、和牛生産技術の向上を目指して参ります。

▼「農業農村整備事業の推進」 農産物の生産条件の改善、輸送力の向上、農業経営の安定化、生産環境の整備を図るため、各種の土地改良事業を実施して参ります。

▼「町単土地改良事業」 小規模地域における農道、用排水路等について、地域と連携をとりながら実施して参ります。

▼「県単独農業農村整備事業」 木田地区において用排水路の改修を実施し、申請中の棚田地域等緊急保全対策事業が採択されれば年度途中から対応して参ります。

▼「団体営畑地帯農道網整備事業」 市来原地区の農道網の舗装を実施して参ります。

▼「海岸保全施設整備事業」 引き続き木田振興地区の高潮対策事業を実施します。

▼「小山田・西別府・辺川地区の県営ほ場整備事業」 地区内

の暗渠排水工事等を施工し、小山地地区の換地処分、本事業が本年度で完了します。

▼「県営畑地帯農道網整備事業・第二楠原地区」 農道の舗装を中心に整備して参ります。

▼「林業」 豊かな森林資源を守り育てるため、治山治水事業や林道の開設事業など推進し、山林の環境整備に努めます。

町内買物運動を展開 龍門司焼体験館等を整備

▼「水産業」 流域の環境美化に努め、魚類の放流事業を継続して参ります。

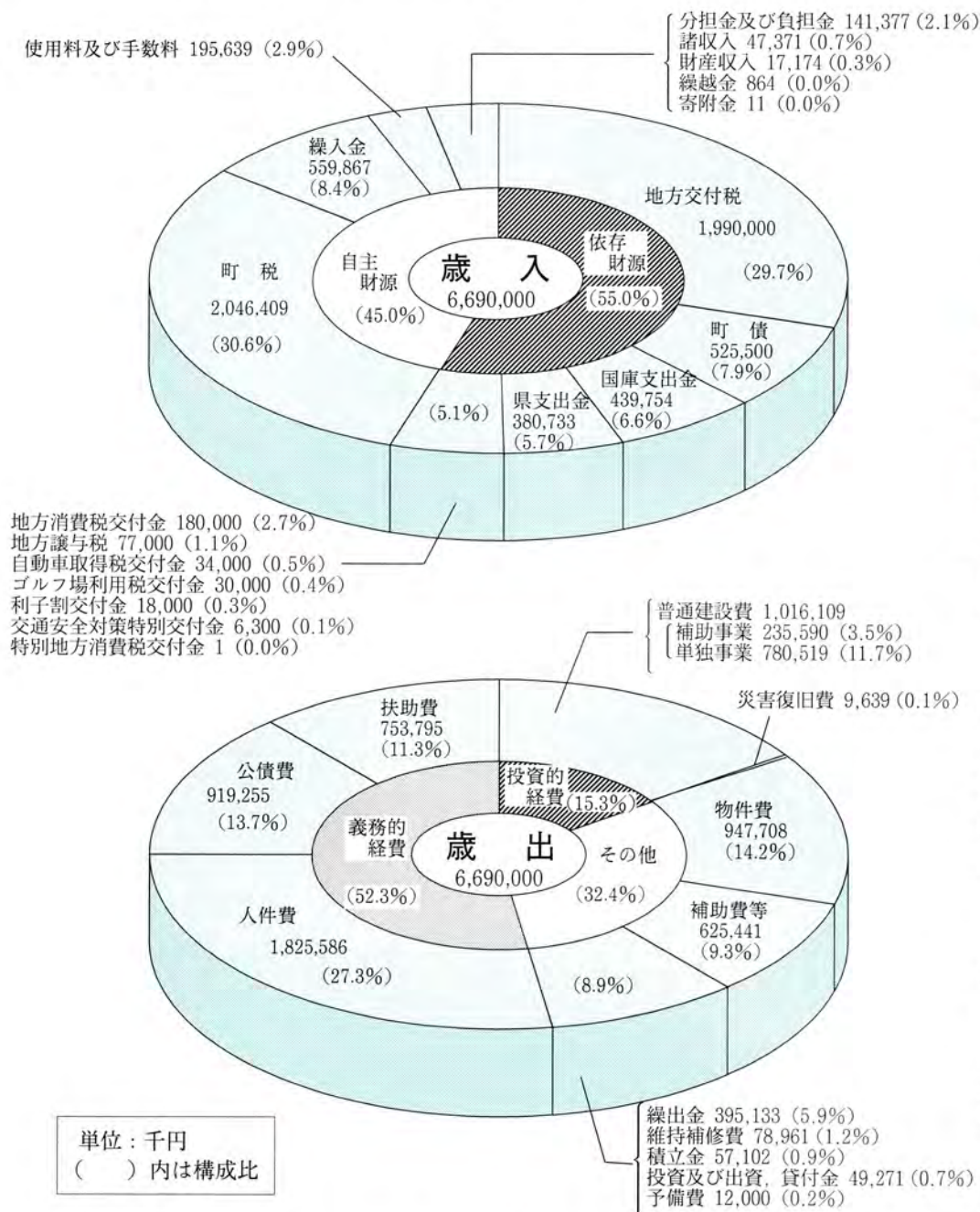
▼「商工業の振興」 季節ごとに行われる初市・滝まつり・夏まつりや秋まつりなど住民参加のもとイベントを盛り上げて参ります。商工会を中心に商品券発行など、町内買物運動を展開し、独自の企画やイベントによって、その集客力向上を目指します。

▼「観光事業」 龍門滝と温泉、さえずりの森の強化拡充、加えて小山地地区ふるさとづくり事業により龍門司焼体験館等が整備されますので、町民の憩いと自然とのふれあいの施設として、観光地づくりに努力して参ります。



さらなる活性化を

平成10年度 一般会計当初予算の構成



平成10年度 特別会計当初予算の総額

会 計 名	予 算 額
簡易水道事業特別会計	6,655万6,000円
地域下水処理事業特別会計	3,172万8,000円
国民健康保険特別会計	16億1051万円
老人保健医療特別会計	30億7,728万5,000円
農林業労働者災害共済事業特別会計	152万6,000円

□ 都市計画税の用途について □

都市計画税は、都市計画法に基づいて行う都市計画事業又は、土地区画整理法に基づいて行う土地区画整理事業に要する費用に充てるため、課税いたしております。

本町において、本年度は、都市計画税を街路事業（海浜通線整備など）及び公園事業（千鳥公園整備など）の実施のため借入れた地方債の償還費に充てています。

行財政の
推進税負担の公平適正化
徹底した節約を図る

大綱の第六点は「行財政の推進」についてです。歳入面では地方税負担の公平・適正化と地方交付税の確保を図り、歳出面においては、徹底した節約、助成金の検討等を行い、住みよ

いまちづくりのために計画行政を推進して参ります。
市町村への権限移譲において、駐車場法外三法令、二十五事務が平成十年四月一日からスタートし、昨年十二月立法化された介護保険制度も、平成十二年四月から施行されますので、これ

ら新規の事業の導入に対し、職員が対応できるよう研修も進めて参ります。
平成十年度の一般会計予算は六十六億九千万円で、昨年度当初予算額に比較し十・八パーセントの増となっております。

加治木町で永久保存

巨大「加治木げた」寄贈

「MBCテレビ「なんちゅてん鹿児島」

日曜夕方五時、MBCテレビ「なんちゅてん鹿児島」で七回にわたって放映され、県内に知れわたった「かじけた」の巨大なものを三月九日、製作プロダクションチーム代表のタレント野口拓男さんからスタッフが加

音ホールを訪れ、加治木町に寄贈しました。
これは、鹿児島島の古き良き伝統「かじけた」を保存・継承しようと「復活キャンペーン」にもとづき製作されたものです。
栗野町の川元さんをはじめ、

弥五郎どんの草履の製作指導をされた田中利蔵先生や、スタッフから多くの好意によりつくられたもので、全長百八十センチ・幅六十センチの巨大なもので、加音ホール・エントランスホールに常設展示してあります。
下駄台に三本の杉を使い、その上に竹の皮で編み込んだ草履を組み合わせたもので制作費はマル秘とのこと。

浜田明子プロデューサーは、「鹿児島島の誇る素晴らしい文化遺産です。大切に保存・継承していくてくください。そして、多くの人に見て触れてもらえたら。MBCテレビ『なんちゅてん鹿児島』をぜひよろしく」と。

四月から始まる「かじの木大学講座」高齢者学級で、「かじけた」を当時の手法で学び製作する学級が開設されます。あなたもぜひ古き良き伝統工芸作りに挑戦してみませんか。



巨大「加治木げた」
あなたも見て、ふれてみませんか

電話

お願い手帳を寄贈

NTT加治木支店



ありがとうございます

三月三日は「耳の日」。耳や言葉の不自由な方々に利用していただきたいと三月二日、「電話お願い手帳」百五冊が伊尻NTT加治木支店長から宇都宮町長に寄贈されました。

これは、NTT各支店が「テレコミュニケーションによる福祉サービス」の一環として昭和五十八年から毎年実施しているもので今回で十五回目。

この手帳は、「私は耳や言葉が不自由です」の書き出しで、日常的に使われる会話や用件、お願い事等を文字に表したものです。

どこかでこの手帳を差し出されたら、こまっている時です。で、代わって電話をかけてあげるなどご協力をよろしく願っています。

おそれいりますが、
わたしは
耳や言葉が不自由です。
ご協力を
お願いします。

ぜひご協力を

私の名前
住 所
FAX番号
電話番号

※この手帳を拾われた方は、上記のところまでご連絡ください。



やさしく、きれいに洗ってネ

第四回「パパ・ママ教室」が三月八日、保健センターで開催され、今まで最高の十八組の夫婦が参加しました。

これは、妊娠五か月から八か月の夫婦を対象に行なわれたもので、妊娠後期になると妻がどんな体型になり、日常生活のなかで寝起きや階段のぼり、靴下

子育てには「父親の協力大」 もくよく 沐浴体験に。パパ汗だく パパ・ママ学級

一足はくのにどれほど大変な思いをしているかを夫が身をもって体験し、また、沐浴の方法を体験することにより、赤ちゃんの扱いやかたや、風呂入れにまごつかず、互いに協力して子育てをしてほしいと行なわれたもので、今回で四回目。

まず、池江保健婦が妊娠中の体の変化や、産後の生活等について説明。御主人たちは、妊婦の体型に作られた約十キロのジャケツをはずかしそうにつけ、靴下をはいたり、階段登りの大変さを体験。沐浴体験では、永山助産婦が実物そっくりの赤ちゃん人形を使い、温度管理や、入浴の方法等を手取り足取りしながら指導していました。

四月に出産予定の諏訪さん夫妻は、(夫)「大変でした。汗びっしょりになりました。妻に全面協力してやりたい。(妻)腰を痛めないように協力してもえたら」と話していました。



思わず買ってしまいそう

イカ焼きの匂いに誘われて 呼び込みの声威勢よく

加治木名物「初市」

三月二日・三日の両日、蒲生田通りを中心に「初市」が開催され、町内外から多くの買い物客で賑わいました。

「初市の風に吹かれると風邪をひかない」とか「家内安全の姫ダルマは市で買う」「初市で買った植木は枯れない」と昔から言われているように、何も買わなくてもブラリとのぞいて

見る価値はありそうで、春の訪れを告げる風物詩の一つです。一番多い出店は何といっても食べ物屋、たこ焼き、鯛焼き、しんこ団子など、醤油やソースのこげる匂いに誘われ、たまらず買ってしまふ。そんな子ども心にさせてしまふ初市。

来年もまた、春を感じにふらりと出かけてみませんか。

銀賞に

馬場 裕くん (竜門小)

春の防火ポスター コンクール

春の鹿児島県防火ポスターコンクールで銀賞を受賞した馬場裕くん(竜門小学校三年)に三月二日、猶木始良郡西部消防組合消防長から表彰状が伝達されました。

これは、「学校や家庭等における火災予防に対する認識を深めてもらおう」と管内の小・中

学生を対象に募集したもので。今回は、一五六九点の応募があり、その中で金賞に選ばれた四十枚をさらに県消防作品展に出品。

その作品展でみごと加治木町からただ一人、馬場くんが銀賞に選ばれたものです。おめでとうございます。



おめでとう馬場くん

年輪重ねた芸多彩

●●●●● 老人芸能大会 ●●●●●

町老人クラブ連合会主催の第二十回加治木町老人芸能大会が三月七日、加音ホールで開催され、約六百人が見守る中、百六十五人の出演者たちが多彩な芸を披露しました。

これは、会員相互の親睦と慰安を兼ね、また芸能の向上を目的として開催されたもので、今回で二十回目。

竹下会長が、「今日は、四十の老連がかねての練習の成果を披露します。一日楽しく過ごしてください」と挨拶。

引き続き、串木野さのさの民謡から始まり、合唱、フォークダンス、三味線、詩舞、一番演し物が多かったのが舞踊で十九演目でした。

当日の最高齢者は、新生町の巻重男さん（八九歳）で、舞踊のトップを切り年齢を感じさせない素晴らしい踊りを披露。

出演者たちが、きれいに化粧をし、艶やかな衣装に身を包み、また華麗に踊るたびに、つめかいた人々はおしめない大きな拍手をおくっていました。



男性美を競う

闘鶏のアトラクションも 薩摩鶏品評会



ここが美しいですネ

第二十三回日本薩摩鶏保存会主催の品評会が三月十五日、役場グラウンドで開催され、七十八つがい百五十六羽が参加しました。審査員が一羽ずつ手にとり羽色や体型、男性的な美しさなどを総合的に審査した結果、厚生大臣賞に川畑昭男さんの赤笹成鶏が選ばれました。

会場には県内外から多くの愛好家が訪れ、自分の鶏が審査される時は心配そうに見守っていました。

昼からは体力検定（剣をつけない闘鶏）も行なわれ、めずらしい鶏の一本勝負に盛んに拍手を送っていました。

審査の結果は次のとおり

（町内関係分だけ掲載）

▽赤笹成鶏準優勝：楠本夏男▽白笹若鶏三位：大宮路誠▽赤笹若鶏準優勝：楠本洋一・三位：大宮路誠・石川勝光▽総黒若成鶏優勝：三反勝▽白笹成鶏二位：脇正則▽頭の部：小宮路時良▽軀幹の部：米森逸男



りりしい顔です

▼待望の公民館完成 ▼おじいちゃんが孫とGゴルフ

東諏訪自治会

「公民館完成」

自治会員みんなが待ち望んだ、

東諏訪自治公民館が三月二十五日完成し、二十七日から三日間、地域の高齢者や子供会、地域住民や建設関係者らを招待して、落成披露されました。

前公民館は、昭和三十八年に柅城小の改築廃材を利用して、自治会員の労力奉仕と寄付金で建設されたもので、老朽化と手狭になったこと、また台風や地震等に耐え難い状態になった

ため、平成九年四月十二日の総会で建て替えが決定されたものです。

現代風に建て替えられた公民館は、町の補助百三十万円に、自治会員の積立金や寄付金で建設され、延べ床面積七十七㎡で木造平屋建コロニアル葺き。エアコンも取り付けられ、手すり付のスロープがあり、身障者やお年寄りにもやさしい構造。

部當光夫自治会長は、「急速に進む高齢化社会の中で、生涯教育の必要性が叫ばれています。



今後どのように利用しますか

地域のコミニケーションの場として、また、教育・文化・自治会活動の拠点として、大いに活用していきたい」と話していました。

「ラウンドゴルフ大会」

素晴らしい青空のもと、東諏訪自治会（部當光夫会長・百二十世帯）では、三月十五日、役場グラウンドで第二回ふれあいグラウンドゴルフ大会を開催しました。

これは、子どもからお年寄りまでふれあいを通じ、会員相互の親睦と「こころ」と「からだ」のリフレッシュを図る目的で行なわれたもので、大人二十一人、子ども十四人の三十五人が参加。



お母さんナイスショット

お年寄りが子どもたちにステイクの握りかたや、打ちかたを優しく教えたり、コース上では互いに会話がはずみ、素晴らしいふれあいの場が過ごせているようでした。

成績は次のとおり

【大人の部】

優勝 溝口智恵子・二位 土橋

代千枝・三位 壺岐憲治

【子どもの部男子】

優勝 宮原大典・二位 川井田

太郎・三位 山崎大樹

【子どもの部女子】

優勝 川井田明乃・二位 桃木

野いくみ・三位 古市愛香

【ホールインワン】

溝口智恵子・土橋代千枝・宮原

大典・川井田明乃

春の農作業安全 運動について

五月は、「春の農作業安全運動月間」です。

農業機械利用による農作業の事故ゼロをめざして、特に、次のことに注意し、安全な農作業に務めましょう。

一、自分の体に合った無理のない作業をしましょう。

特に、高齢農家の方は、農業機械の操作に充分注意して作業しましょう。

二、機械の点検・整備と作業場所の点検を行なった上で、作業を始めましょう。

なお、機械の点検は、必ずエンジンを止めてから行いましょう。

三、ほ場への進入路や段差には十分注意しましょう。また、安全フレーム等を装着した機械で作業を行い、万が一の転落・転倒事故の被害を少なくしましょう。

四、一般道路を走行する際は、他の車両に十分注意しましょう。

五、万が一に備え、労災保険等に参加しましょう。



担当職員はこまっています

☆公共物への落書きはやめて! ☆自分の車は自分で処理して!

最近特に公共物への落書きがめだつようになった。

つい先日にも住民からの通報により行ってみると、新生町中央公園前の木田跨線橋の橋脚部分にスプレーでかどかどと落書きがしてあった。とてもはずかしい内容で広報紙に載せられるようなものではない。近所の人に話を聞いたら中学生か高校生風で数人のグループでたむろしているみたいだという。周りには食べかすや、タバコの吸殻、おまけに落書きまで。なんと悲しい事だろう。町担当課の職員がそのつどペンキを持って消しに回っているのですよ。

心ない君たちよ、絶対に落書きはやめてほしい。みんなが迷惑しているのだから。

同じく木田跨線橋下のJR利用者のための駐車場には、一年ぐらい前からナンバーのない軽自動車放置されている。「三菱のエルゴ」窓ガラスは割れとても乗れそうもない車。平成八年八月で車検切れになっている。

ここは廃車置き場ではありません。心当たりの人はすぐ撤去してください。

介護保険係まず二人でスタート

退職者五人・新規採用者は三人

四月一日付役場職員の異動（ ）内は旧課

者



若松 健 剛
体育保健課

用



田島由紀子
住民課

採



中西 誠 二
福祉課

新

【退職】▽総務課参事・豎山大支▽総務課参事・畠中幸子▽総務課参事・荒川学▽総務課庶務係・森本春男▽錦江小学校用務員・岩田敏子【転出】▽内之浦小・福山成昭（学校教育課長）【転入】▽学校教育課長・福田正臣（高山町教育委員会）【新規採用】住民課・田島由紀子▽福祉課・中西誠二▽体育保健課・若松健剛【異動】▽税務課補佐・若松敏弘（選挙管理委員会事務局長）▽選挙管理委員会事務局長・上村正和（住民課補佐兼窓口・住民相談係長）▽住民課補佐兼窓口・住民相談係長・堂森勝弘（社会教育課補佐）▽耕地課工事係長・岩穴口弘行（耕地課工事係）▽福祉課介護

保険係長・郡山秀樹（福祉課老人障害係）▽教育委員会総務課管理係・福森光枝（住民課窓口係）▽住民課記録係・古江悦子（水道課業務係）▽税務課徴収係・高橋昭弘（教育委員会総務課管理係）▽錦江小学校用務員・吉峯誠也（共同調理場調理員）▽社会教育課社会教育係・北野靖往（税務課課税第一係）▽税務課課税第一係・老岐昌弘（税務課課税第二係）▽水道課業務係・猪俣泰代（住民課記録係）▽福祉課老人障害係・楠元淳一郎（体育保健課体育保健係）▽福祉課介護保険係・外園陽一（福祉課児童係）

※退職者は三月三十一日付

7月6日(月)

開場 18:30
開演 19:00

S席 ¥4,000
A席 ¥3,500
B席 ¥3,000

ビリー・ヴォーン楽団

チケット好評発売中!
いいお席はお早めに!!

加音ホール

自分の体は自分で守る

今や健康は、すべての人にとって最大の願望であることは間違いないかもしれません。日本人の平均寿命は、男性が七十六歳を超え、女性は八十三歳に届こうとしています。老後の自分の姿を想像するとき、そこでは健康が欠かせないということを、だれもが分かり始めたからです。

查を行なうそうです。これらの病気は、毎日の食生活や運動不足などの生活習慣が深くかかわっています。生活環境の変化に伴い、これまで成人にしか見られなかった病気が、今や若年層に

の誤りに気づくことはありません。しかし、高齢になると、そのつけが健康障害として現れてきます。ここで大事なことは、毎日何気なくとっている食事が、その

喫煙や飲酒といった要素も含め、これらの生活習慣を改善することによって、病気を防ぐことができます。今から十年、二十年、あるいは三十年後——あなたは、自分の健康な姿を想像できますか。人生の後半を、健やかに充

知って得する健康と栄養の話

▼毎日の食生活がその後を左右する

平均寿命が延びる一方で、日本人の健康について心配な点も増えています。

ある県では、今春から、県内の小・中・高校生に血液検査を実施して、糖尿病や肥満、心臓病などの実態調

まで広がっているのではないかとのことです。「飽食の時代」に生まれた若者の食生活は、脂肪エネルギーが高く、動物性食品が多い「欧米型」といえます。たとえ今は健康体であっても、このような食生活スタイルを続けていけば、将来、心臓病などが急増するのではないかと心配されるのです。

こうした病気はたった一回の食事ですぐに発病するわけではないので、わたしたちは食生活

後何年か先の健康状態を左右するということ。病気にいかかって薬を飲んだり、手術を受けたりするよりは、若いころから食生活に気を配って病気になるまいほうがずっと賢明です。

▼若いうちから健康貯蓄

健康な体を維持するためには、「栄養」「運動」「休養」をバランスよく保つことが大切です。

実して過ごすためには、心はもちろん体も健康であることが何より大切です。健康は、一時につくるものではなく、また、お金で買えるものでもありません。「自分の体は自分で守る」ことを常に意識しながら、今から「健康貯蓄」に心掛けましょう。



加治木町の母子健康事業

シリーズ

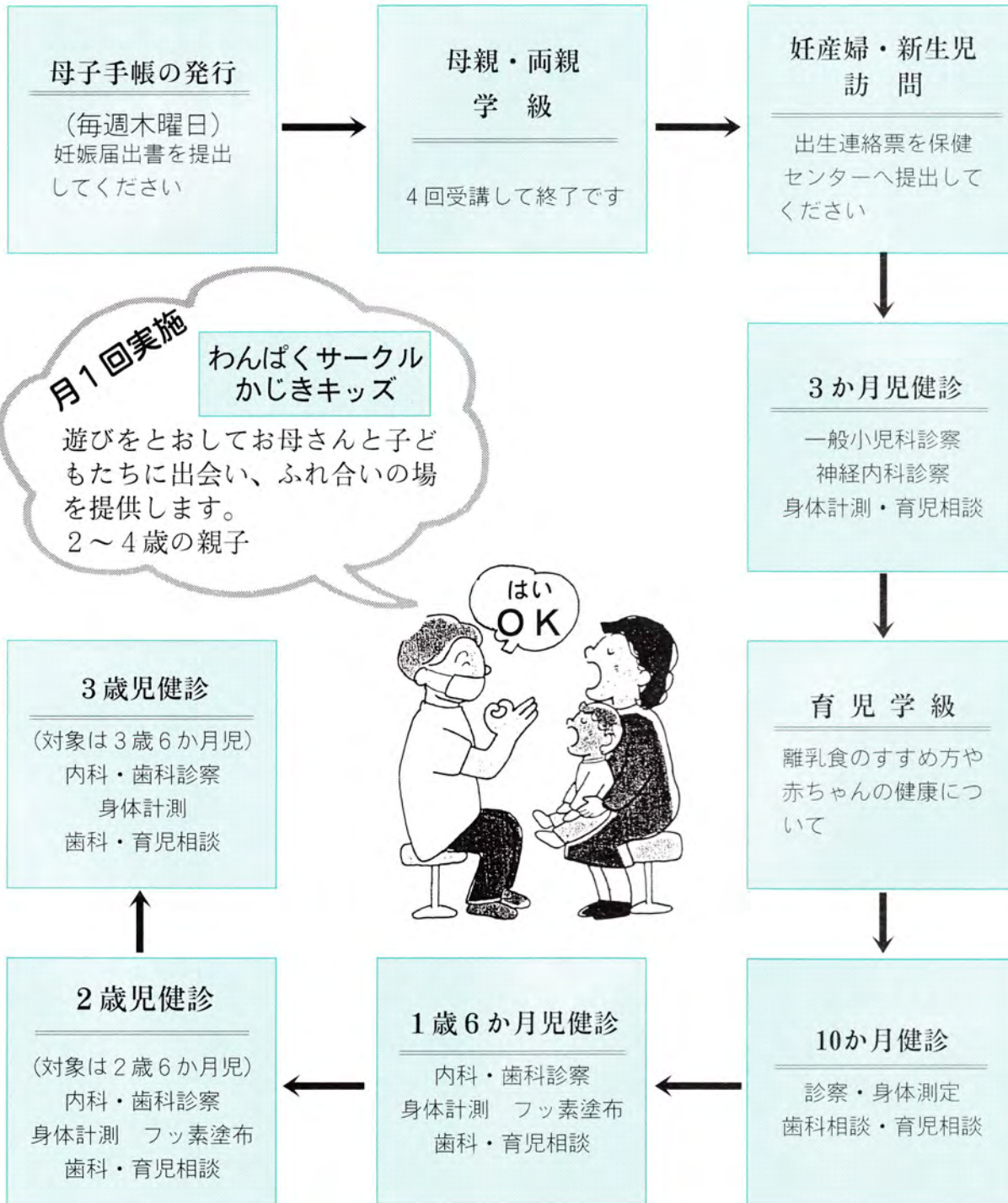
健康ライフ

パート1

平成九年度から、住民に身近な母子保健事業が市町村に移譲されました。

本町においても、母子保健計画を策定し「安心して子どもを生み、健やかに子どもを育てることのできる町づくり」を目指して事業を推進しております。

本町で行なっている母子保健事業をイラストで紹介しましょう。



みなさん健康してますか？
今月号から健康づくりに関する情報を、「さわやか健康ライフ」と銘うってシリーズで掲

載します。
みなさんの健康づくりに役立つようなテーマで、イラストや写真などを使い、わかりや

すく取り組んでいきますので、よろしくお願いします。
以前お配りしました平成十年度「健康カレンダー」にも情

報を満載しておりますので、併せてご覧ください。

*毎週月曜日9時30分から11時まで、保健センターで母子相談を実施しています。お気軽にご利用ください。



車を止めてから見てください

「飲水思源」

この意味は？

小山田配水池に四文字熟語

皆さん、県道栗野加治木線沿いの小山田配水池タンクに、聞きなれない・見慣れない文字が書かれているのをご存じでしたか？

「飲水思源」この四文字です。水道のじゃ口をひねると、当然みたいに勢い良くジャーと出てくる水。この水はいったいどこから？

皆さん、県道栗野加治木線沿いで生まれ、どのような経路でたどりつき、私達は飲めるのでしょうか。考えた事ありますか。加治木町は、皆さんに「安全」「きれい」「無臭」「美味しい」水を届けることが出来るよう努力しております。水を飲まれる時は、その源に思いをはせてみませんか？

5月在宅医表

3	ザ王病院	内科・胃腸科 加治木町本町2151-1 ☎62-4611
4	大井病院	外科・内科 加治木町本町141 ☎63-2291
5	加治木温泉病院	内科 加治木町木田4714 ☎62-0001
10	玉利医院	内科・皮膚科 加治木町本町118 ☎62-2328
17	加治木整形外科	整形外科・理学療法科 加治木町港町147-2 ☎62-3711
24	佐藤医院（溝辺町）	内科 溝辺町有川327-2 ☎59-2607
31	池田医院	内科・小児科 加治木町本町358 ☎62-2220

※ 診療時間は午前9時から午後5時まで。（原則として）
 ※ 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。
 日曜・祝日 歯科救急診療 9時～15時
 郡歯科医師会館口腔保健センター
 溝辺町（☎0995-58-4388）

始良郡眼科医5月在宅医表

3	いちち眼科	国分市府中534-1 ☎47-3618
4	西眼科医院	加治木町本町223-2 ☎62-2526
5	椎原眼科医院	国分市広瀬二丁目5-47 ☎47-2906
10	田中眼科医院	始良町宮島町38-6 ☎65-3986
17	中村眼科医院	国分市中央三丁目12-48 ☎46-0146
24	渡辺眼科クリニック	国分市中央一丁目7-64 ☎45-6888
31	瀬戸山眼科医院	国分市中央一丁目10-31 ☎45-0378

1. 診療時間は午前9時から午後5時まで。
 2. 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。
 3. 原則として緊急を要しない一般の患者はご遠慮下さい。

広報かじきからのお知らせ

総務課では広報「かじき」を毎月一回中旬に発行しています。

住民の皆さまに愛される広報誌をめざして、皆さまからの情報をもとに、職員が協力して作成しています。

自治会の小さな出来事から、町の大きな話題まで何かありましたら情報を早めにお寄せください。今後、次のような投稿を募集します。

（ただし、一年以上投稿できるものとします。）

- 俳句
- 薩摩狂句
- 川柳
- わが家の王子
- お姫さまシリーズ
- 4コマ漫画など
- その他

（発行月に満一歳の誕生日を迎える
赤ちゃんの写真など）

希望される方は、お問い合わせください。

問い合わせ先

役場・総務課・文書係 ☎62-2111（内線265）

椋鳩十

「文学記念館」の

意義をきこえる

新しいふるさとを創造する交流拠点加治木の町づくりの大きな目標として、次の項目があげられている。

- 一、人・もの・技術の交流するまち
- 二、豊かな教育と文化のあふれるまち
- 三、安心して住める健康なまち
- 四、自然と調和する快適なまち
- 五、個性あふれる産業振興のまち
- 六、行財政計画

以上の大項目のもとに平成十年度を出発した加治木町。

この中において、椋鳩十文学記念館はどのような意義があり運営がなされるべきかを考えてみたい。

平成二年六月開館以来八年の歳月が経ち、総入館者数約八万人に及び、北海道から沖縄県まで全都道府県からの来館者があり、韓国、アメリカ、フランスをはじめ十六か国からの入館もある。

この資料からして、考察されることは、鹿児島県加治木町には、視察の眼として、椋鳩十文学記念館があると意識されているという

ことになる。

この事実は、文学記念館存在の確たる意義である。

さらに、これらの入館視察者の中に、次の類の方々がおられることは、さらに力強く、当文学館の存在意義を価値高くしているのである。

- ・椋鳩十文学研究家、大学教授をはじめ、小・中・高校教師一般 社会人研究家
- ・大学生諸君、特に卒業論文に椋文学研究を設定している人々
- ・児童文学に必ずしも限定せず広く文学に興味・感心を持つ人びと等である。

次に忘れてならないことは、読書推進活動、親子二十分読書運動に心ある人びとの入館である。

年を通して、この類の入館は意外に多い。若いお母さん方であり、読書推進の立場にある人である。この方々への応対も本館存在の大きな役目であることを忘れてはならない。

椋鳩十文学記念館長

榎 蘭 高 雄



はくれんの空やはらかし冠木門
大崩崖を抱きし山の笑ひけり
どつこいし草餅こねる母卒寿

天そこに見えて畑打つ峠口
喜寿にして恋の歌あり寒椿

ほめられてはづむスキップ蝶の道
小川にも語らひのあり芹の花

かな文字のはがき一ぱい枇杷の花
啓蟄の古墳に潜りこむカメラ

妻病みて点すひとりの暮春の燈
強東風にただよひ流る夕鴉

陶物を愛づるゆとりや春隣
人伝に級友の死や菜種梅雨

春浅し女生徒うすく紅を引く
父に似し迷い箸して春惜しむ

おかっぱの別れ遠足薄荷ガム

個人投稿

岸による浪に和らぐ水温み

春の暮ひとつ小鳥のただに鳴く

古江 重美

白尾 澄子

川畑 克己

加藤 白柳

犬童 利春

神村 洋子

岩田美知江

竹山 洋子

柳田 稔

波江野霧石

稲恒 寧夫

高木 正男

恒吉 斗南

園田 千秋

藤原 寿子

川崎 黒兎

大迫ヤエ子

大迫ヤエ子

御寄付

香典返しのかわりに御寄付をいただきました。厚く御礼申し上げますとともに、故人のごめい福をお祈りいたします。(一)

社会福祉協議会へ

十万円
東吉原 本山 尋子

(夫 尚士62)

五万円
永原 東 ユリ子

(夫 明80)

二万円
下浜 池ノ上 浩二

(母 英子67)

五万円
里ノ上 谷口 絹子

(母 ケサチヨ103)

一万円
赤坂 中村 日満男

(母 フサノ90)

三万円
新中 上水流 重利

(妻 テル子68)

三万円
中野 有村 明

(母 トミエ77)

三万円
麓 新谷 哲郎

(妻 佐智子62)

二万円
小陣 定榮 キヨ子

(夫 貞義72)

三万円
下新道 湯浅 三郎

(妻 フチエ81)

一万円
日本山団地 白坂スミエ

(夫 英夫81)

三万円
竹下 精松 和也

(母 文江90)

三万円
里ノ下 犬童 正直

(妻 キヨ子63)

三万円
鹿兒島市 南原 義治

(母 ミチ子77)

三万円
高井田 竹之内 勇

(母 フィエ95)

五万円
宮田ケ平 坂元 廣幸

(祖母 ケサノ102)

十万円
天神 垣内 ユリ子

(夫 透67)

二万円
茶碗屋 坂部 昇

(弟 昭54)

三万円
曲田 坂元 ヨリ子

(母 岩崎ユキ82)

十万円
下新道 安藤 一三

(夫 忠義84)

五万円
中浜 福永 ハツ

(母 ヒテ94)

三万円
里の上 谷口 絹子

(母 ケサチヨ103)

二万円
竹下 精松 和也

(母 文江90)

二万円
高井田 竹之内 勇

(母 フィエ95)

二万円
下新道 安藤 一三

(夫 忠義84)

記事訂正とおわび

三月号▽ボランティアのついで
・有馬シツ子→有満シツ子
▽人権相談・篠崎利治→佐藤一
馬・本町三〇四六二→2680
▽竜門句会・二句目・命じより
明治より▽ご寄付・橋口孝子
(母クニ93)→(母 岡山クニ93)
おわびして訂正いたします

3月20日までの御寄付を掲載いたしました。(年齢は満年齢)

加治木町育英奨学資金へ

十万円
天神 垣内 ユリ子

(夫 透67)

五万円
下新道 安藤 一三

(夫 忠義84)

1998

おしらせ

4



親子映画鑑賞会

椋鳩十文学記念館自由の館

日時・5月24日(日) 10:11

時

映画・①どんぐり山猫

②こざるのブランコ

*無料です。児童・生徒・親子で多数ご覧ください。

うぶ声



出生児 保護者 自治会

河野 尚輝 尚 西江口団地

古川 由 洋二 反土黒川

榮 海成 隆志 須崎

野間 龍駿 昭二 上浜

福永 莉子 博 内原田

中村ひなの 正史 岩原東

郡山 成臣 順治 毛上

古川 祥吾 潤一郎 小陣

3月20日までに住民台帳に記載された方を掲載いたしました。

滝まつり

6月7日(日)

9:00~15:00

龍門滝前広場

☆将棋大会

☆こいのつかみどり
などイベント盛りたくさん

《くも合戦》

6月21日(日)

9:00~15:00

福祉センター

シリーズ 保健医療福祉 在宅で受けられるサービス

1 ホームヘルプサービス

ホームヘルパーが訪問して身の回りのお世話をします。

身体上または精神上の障害があって日常生活を営むのに支障があるおとしよりの家庭を、ホームヘルパーが訪問して日常生活のお世話をし、おとしよりの在宅での生活を支援します。

サービスの内容

ホームヘルパーがお宅を訪問して、おとしよりの食事や排泄などの介護、調理や洗濯などの家事、介護などに関する相談・助言のうち、必要とされるサービスを行います。

サービスを利用できる方

ホームヘルパーの訪問対象となるのは、ねたきり、痴呆、虚弱など日常生活を営むのに支障があるおおむね65歳以上のおとしよりのいる家庭であって、おとしよりまたはその家族がおとしよりの介護サービスを必要とする場合です。



費用

世帯の所得に応じて、1時間当たり250円から930円の費用を負担することになります(表参照)。なお、低所得世帯は無料です。

利用方法

市町村の老人福祉担当課に申し込んで下さい。おとしよりの身体的状況や家庭の状況などを十分に検討したうえで、ホームヘルパーの訪問回数やサービス内容などが決定されます。また、在宅介護支援センターでも受け付けています。

高齢者人口が増大し、二十一世紀の本格的な高齢社会において、寝たきりや痴呆などにより介護が必要なおとしよりも増加していくことが予想されます。

おとしよりも、住み慣れた家で暮らし、地域とのかかわりを持ち続けることを望んでいます。しかし、高齢になれば病気がちになったり、介護を必要とする状態になることも少なくありません。このようなときに、援助を必要とするおとしよりの在宅生活を支援する各種の保健・医療・福祉サービスがあります。具体的には、老人福祉法に基づいて行われるホームヘルプサービス、ショートステイなどや、老人保健法に基づいて行われる訪問指導、機能訓練、訪問診療、老人訪問看護などで、このほかにもさまざまな事業や制度が用意されています。「在宅で受けられるサービス」としてどのようなものがあるか、サービスを必要とする方が利用しやすいよう、その種類と概要をシリーズで説明していきます。今回はホームヘルプサービスです。ホームヘルパーが訪問して身の回りのお世話をします。

身体上または精神上の障害があって日常生活を営むのに支障があるおとしよりの家庭を、ホームヘルパーが訪問して日常生活のお世話をし、おとしよりの在宅での生活を支援します。

サービス内容

1 身体介護に関すること

- ①食事の介護
- ②排泄の介護
- ③衣類着脱の介護
- ④入浴の介護
- ⑤身体の清拭、洗髪
- ⑥その他必要な相談・助言

2 家事に関すること

- ①調理
- ②衣類の洗濯、補修
- ③住居等の掃除、整理整頓
- ④生活必需品の買物
- ⑤関係機関等との連絡
- ⑥その他必要な家事

3 相談・助言に関すること

- ①生活、身上、介護に関する相談
- ②住宅改良に関する相談・助言
- ③その他必要な相談・助言



■費用負担基準 (平成8年9月から適用)

利用者世帯の階層区分		利用者負担額 (1時間当たり)
A	生活保護法による被保護世帯(単給世帯を含む)	0円
B	生計中心者が前年所得税非課税世帯	0円
C	生計中心者の前年所得税課税年額が10,000円以下の世帯	250円
D	生計中心者の前年所得税課税年額が10,001円以上30,000円以下の世帯	400円
E	生計中心者の前年所得税課税年額が30,001円以上80,000円以下の世帯	650円
F	生計中心者の前年所得税課税年額が80,001円以上140,000円以下の世帯	850円
G	生計中心者の前年所得税課税年額が140,001円以上の世帯	930円